

- 2~3 新春対談 広島市長 松井一實 × 元サンフレッチェ広島選手 佐藤寿人氏 / 新型コロナウイルスワクチン
- 4~6 暮らしのガイド、施設のイベント
- 7~8 区版



◀ 広報紙がスマホで読めます(10言語対応)

新たなステージへ 広島愛で歩む



新春
対談

2022

広島市長

松井一實 × 佐藤寿人

元サンフレッチェ広島

令和6(2024)年の開業を目指し、いよいよ今年から工事が始まるサッカースタジアム。市長新春対談は、サンフレッチェ広島在籍時代、3度のJ1リーグ制覇をけん引した佐藤寿人氏を招き、広島への思いやスタジアムへの期待などについて語り合いました。

▲背景はサッカースタジアムのイメージパース。上から左回りに、スタンドからフィールドを見た内観図/上空から見下ろした鳥瞰図/南側から見た外観図

引退・そして昨年を振り返って

市長 寿人さんはサンフレッチェで長く活躍されましたが、2017年に広島を離れ、2020年には現役を引退されました。お疲れさまでした。

佐藤 ファンの人からもう一度広島に戻ってほしいと声を掛けていただく中で、そこに応えられなかったというのは申し訳なさや悔しさがあります。ただ、広島という特別な思い出のあるまちで12年間選手をやれたことは本当に幸せでした。今はトップチームの監督を目指して、S級ラ

イセンス取得に向けた準備をしているところです。

市長 楽しみですね、ぜひともがんばっていただきたいです。ところで、昨年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されましたね。何か特別な思いがありましたか。

佐藤 コロナ禍で無観客でしたが、何より開催されたことをアスリートとして非常にうれしく思いました。広島にゆかりのある選手も出場していましたね。さまざまな国の選手が大舞台で活躍する姿を見ると自然に感動が湧いてきます。スポーツが与

える力というのは、改めて大きいものだなと感じました。

市長 地元にご縁のある選手がいい成績を収めると、地元、盛り上がりますよね。野球は金メダルを取ったし、サッカー男子も4強入りしました。パラリンピックはね、実はうちの職員がポッチャに出たんですよ。両大会で世界の選手たちが精いっぱいプレーする姿を見ていると、郷土愛を超えて人類愛も感じました。コロナ禍での大会でしたが多くの人の思い出になり、印象深い年になったんじゃないかなと思っています。

広島愛と共助の精神

市長 12年間サンフレッチェに在籍された中で、何か広島のまちに特別な印象や思い出はありますか。

佐藤 サンフレッチェに移籍する前に広島に抱いていた印象は、川がたくさんあって、山から海まで自然に恵まれているなということ。移籍して過ごす中で、改めて本当にいいまちだなと感じました。釣りとか息抜きできる場所も多いし、お好み焼きはもちろん、コイワシの刺身など、おいしいものもたくさんある印象ですね。(2面に続く)